



沖縄の地方創生を、
かけ声だけで終わらせない。

株式会社ブルー・オーシャン沖縄



Blue Ocean Okinawa Inc.
ブルー・オーシャン沖縄

ITのチカラで 地域を支える

IT(情報技術)

インフラ/クラウド/ネットワーク/開発

地方創生

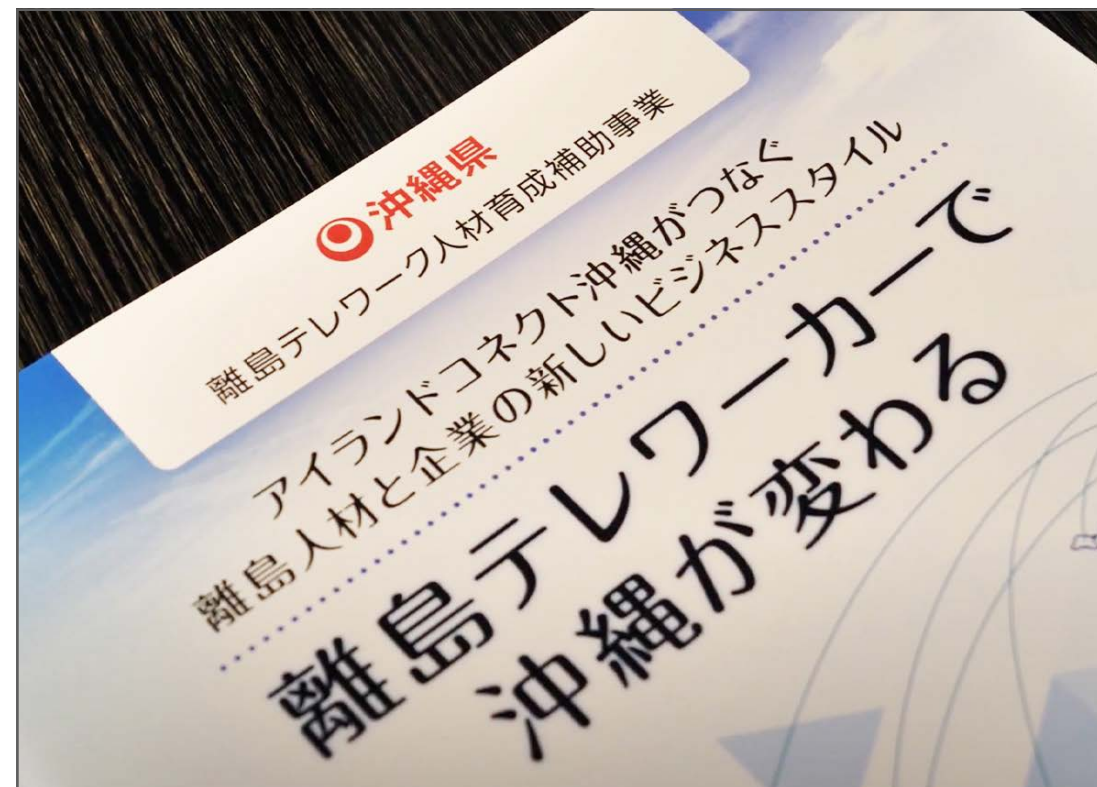
地域課題の解決(人口減/雇用/賃金)

地域に根ざし、

ITで小回りを効かせ、

真に中立的な提案を。

事業領域



地方創生・地域活性化

ITスキル習得のための講座提供だけでなく、スキルを活かして実収入を得ることができる人材プラットフォーム「アイランドコネクト沖縄」を運営。沖縄県内の在宅ワーカーを束ね、新たな就業機会を提供しています。

また、アイランドコネクト沖縄の豊富な人的リソースを活用し、事務作業からデザイン制作、企業ブランディング支援など、さまざまな形で県内外企業のビジネスを支援しています。



防災対策

ブルー・オーシャン沖縄では、自治体の防災対策における課題をDXのアプローチで捉え、「共助」「安否確認」を軸にした防災DXソリューションを独自に企画、開発、提供しています。

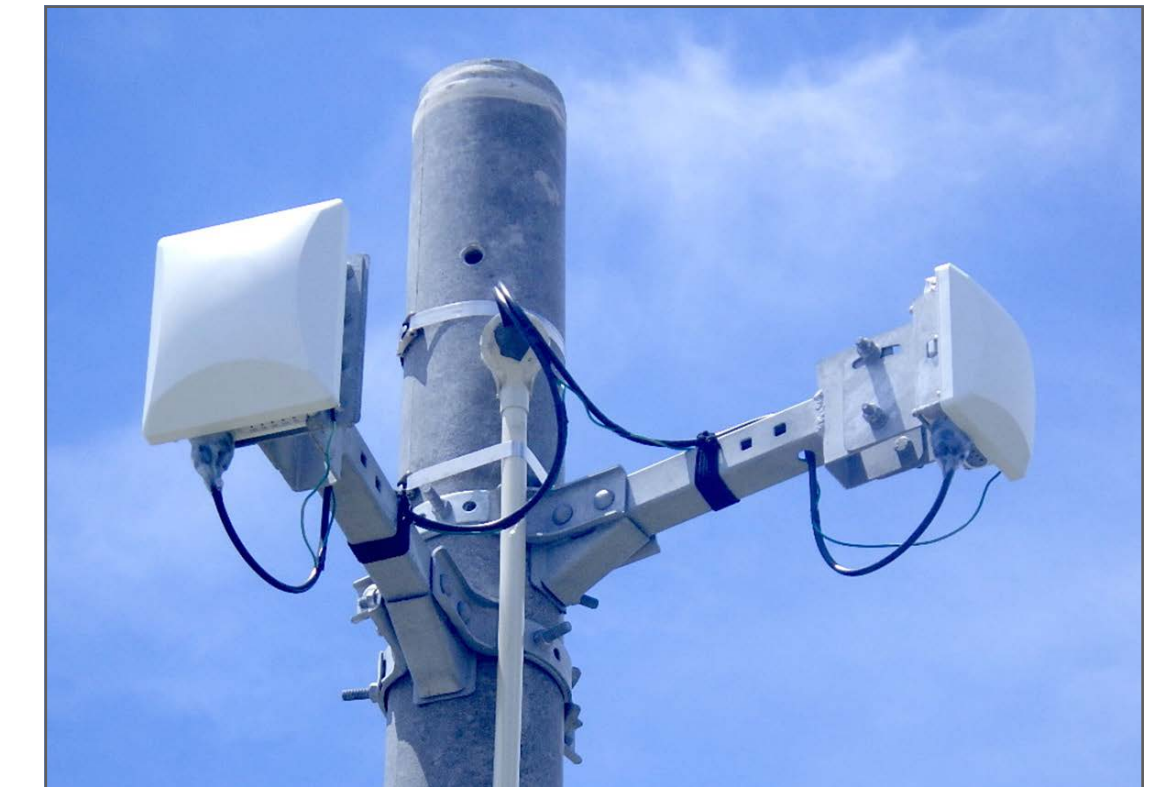
- ▶ スマートフォンで共助を実現する「ニアリンク」
- ▶ 要避難支援者のための高速安否確認ソリューション「グラスフォン」



文教ICT

社会の大きな変化の中で、教育機関においてもさまざまな変化が求められています。私たちは、これまで培ったICTサービスのノウハウを各学校のシステムやネットワークの環境構築・整備・運用に投入。沖縄県内の多数の教育現場を日々支えています。

コンサルティングから設計、導入、実運用まで、ぜひお気軽にお問い合わせ下さい。



地域基盤整備

豊富なネットワークシステムの知見を生かし、地域基盤整備の企画・設計・実装を多数手がけております。

- ▶ 広域公共Wi-Fiの設置から運用管理まで
- ▶ 沖縄県内における離島住民割引カードとシステムとの連携
- ▶ ドローンを使った離島間の輸送インフラ企画および開発
- ▶ 大型公共施設へのサイネージ導入の企画～設置

提供サービス



高速一斉架電で人の手による安否確認をゼロに。
要避難支援者の名簿作成も自動化する安否確認
電話ソリューション「グラスフォンfor防災」。

グラスフォンfor防災は、避難計画の作成、要避難
支援者の名簿整備、電話による安否確認、関係者へ
の連絡といった一連の流れをシステムで大幅に効率
化。その結果、マンパワーを最も必要とする部分に
人的リソースを集中させることが可能となります。

安否確認のフェーズでは、最大数万人規模で一斉電
話発信。被災者は、電話機のプッシュボタン押すだ
けで自分の状況を伝えることができるため、より確
度の高い被災状況把握が可能となります。



「ニアリンク」は防災の必須概念である共助をDX
とシステムで強力に支援。自主防災組織に変わるIT
ソリューションで地域防災を大幅に効率化します。

NearLink（ニアリンク）は、“住民が互いに近くの
人を助ける”という最も効率的、かつ効果の高い避
難支援の姿を実現します。

ニアリンクが導入された地域では、スマートフォン
さえあれば誰もが近くの災害弱者を地図上で確認、
支援に向かうことが可能となります。

従来の防災計画だけでは実現が難しい「共助」を
DXのアプローチで強力に支援。災害発生時、救助
に参加できる近隣住民の力を集め、ひとりでも多く
の住民の命を救います。



沖縄に眠る優れた人材を在宅テレワークで活かす
人材育成・活用プラットフォーム「アイランドコ
ネクト沖縄」を2015年から運営しています。

沖縄では、本土の都市部に比べて民間企業の数や職
種が限られていること、特に離島地域では観光業や
農業などで繁忙期と閑散期が分かれていることもあ
り、安定した収入の確保が課題となっています。

アイランドコネクト沖縄は2015年以降、沖縄県や
県内各自治体の支援を受け、時間や場所にとらわれ
ず就業できる個人事業主型在宅テレワーカーの育成
や業務仲介を行っています。現在すでに2,000名以
上の沖縄県民がアイランドコネクト沖縄の在宅ワー
カーとして登録されています。

取扱製品



Cambium Networks 「V1000」 「V3000」

米国シカゴに本社を持つCambium Networks社は無線ブロードバンドソリューションで世界をリードする企業です。



Siklu

長距離の無線通信を可能にするミリ波製品のトップメーカーです。世界数十カ国で10万台以上のSiklu製品が稼働しています。



NetApp

米国NetApp社が提供するストレージの導入相談、設計、構築、稼働後の設定変更、仮想インフラストラクチャとの統合まで、幅広くご相談に応じています。



Synology

NAS（ネットワーク接続ハードディスク）を軸に、メールサーバ、チャットサーバ、アンチスパム、リモートアクセスサーバなども実行できるマルチプラットフォームです。



Ruckus

1台で広域をカバーし、また干渉にも強く、安定的かつ高速で繋がるWi-Fi機器のブランドです。弊社はRUCKUSの沖縄県内実績No.1を自負しており、豊富な実績でお客様の多様なニーズにお応えしています。



POPCHAT

業界スタンダードのWi-Fiスポット総合認証装置です。沖縄県が推進する「Be.Okinawa_Free_Wi-Fiサービス事業」とも高い親和性があります。弊社はPOPCHAT社と沖縄県内代理店契約を締結しています。

事例紹介：地方創生・地方活性化



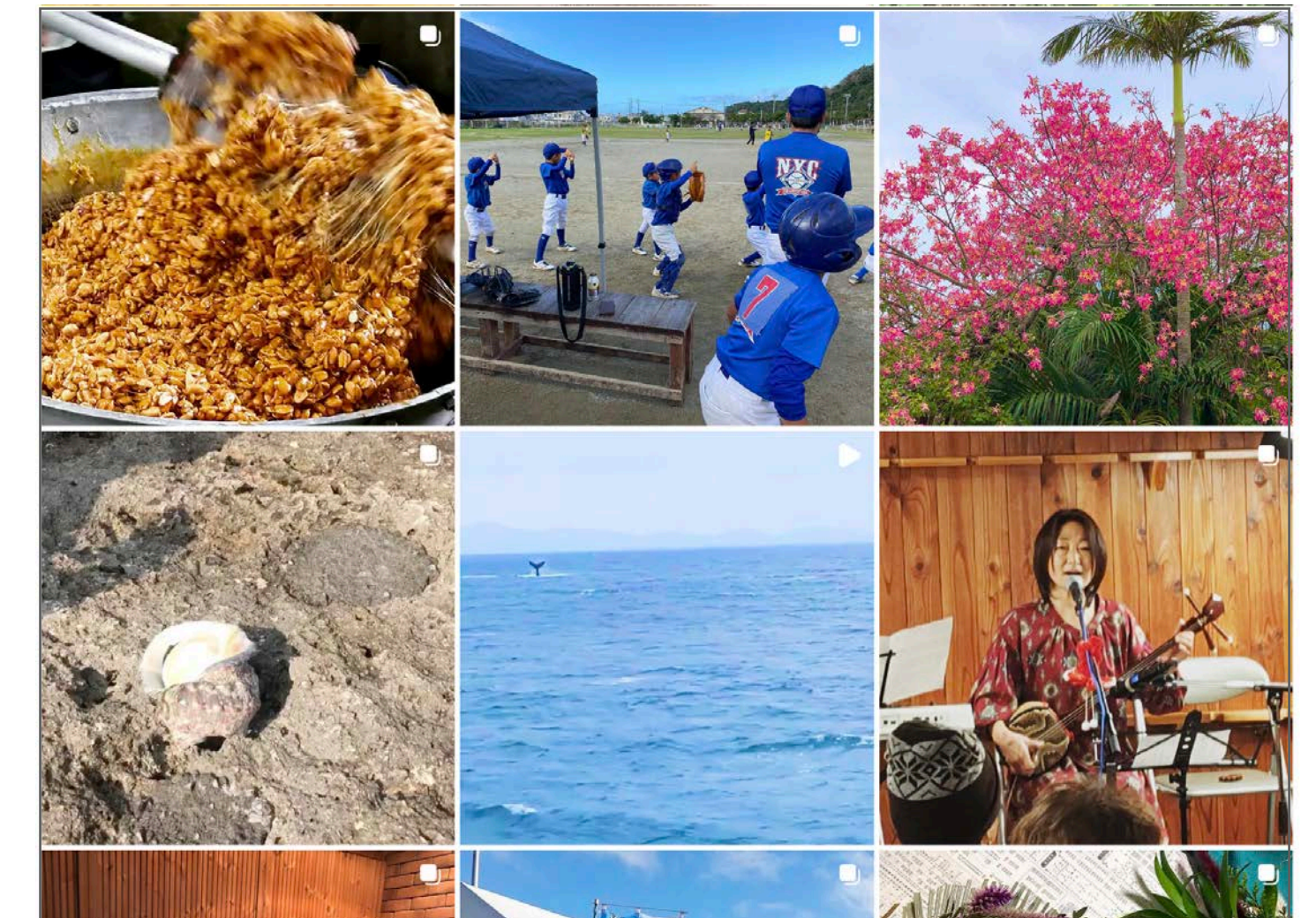
沖縄の在宅ワーカー2,000名が 参加するオンラインプラットフォーム を構築・運用

ブルー・オーシャン沖縄が運営する人材活用プラットフォーム「アイランドコネクト沖縄」。
2,000名を超える沖縄在住の在宅ワーカーが登録されており、沖縄県内外のさまざまな企業を日々支えています。



竹富町 IT就業移住促進事業を 受託・実施

沖縄県竹富町における移住定住者を増やす取り組みとして、在宅ワークを軸とする新たな施策を平成29年度よりスタート。のちに同モデルが沖縄県の離島施策に踏襲されるなど大きな成果を残しました。



離島自治体の移住定住検討者向け インスタグラム運用を代行

沖縄県内ではいずれの離島地域も移住者増に向けた施策を強化しており、中でも自治体からのSNS発信は欠かせないものとなっています。

弊社では、SNS運用のスペシャリストによる支援を令和4年度より継続して行っています。

事例紹介：防災対策



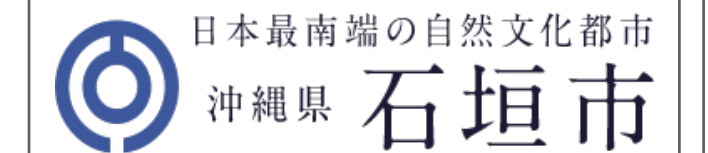
西表島の夜間避難訓練で 共助強化DXソリューション 「ニアリンク」を実証

竹富町の島々で初となる自主防災組織を立ち上げた皆さんに協力いただき、地区内で行われた本格的な避難訓練にあわせて共助強化DXソリューション「ニアリンク」を稼働、その有効性を確認しました。



平時＋災害発生時のハイブリッド活用で 真の防災システムを構築

長野県小谷村では「グラスフォンfor防災」と並行して「グラスフォンfor見守り」も運用中です。
”平常時の高齢者見守り”と”災害発生時の安否確認”を同時に実現するシステムを構築しています。



GrasPhone *for* 防災

LINE WORKS

「グラスフォンfor防災」と 「LINE WORKS」による 既存の安否確認システムを平行運用

沖縄県石垣市と沖縄セルラー電話株式会社の、福祉・防災分野における課題解決を目的とする包括連携協定の一環として、防災DXソリューション「グラスフォンfor防災」が石垣市に導入されています。

事例紹介：文教ICT



沖縄県那覇市と糸満市の GIGAスクール構想システム・ ネットワークを納品

一般企業でもあまり見られない大規模（那覇市では約3.5万台）なネットワーク構築と、短期間での納品、高度な技術力とマネジメント力が求められました。合計70校以上と規模も大きく苦労もありましたが、納期内に竣工できたことでお客さまからも大変喜ばれました。



那覇市教育委員会様の プライベートクラウドを構築、 回線スピードは従来の10倍以上に

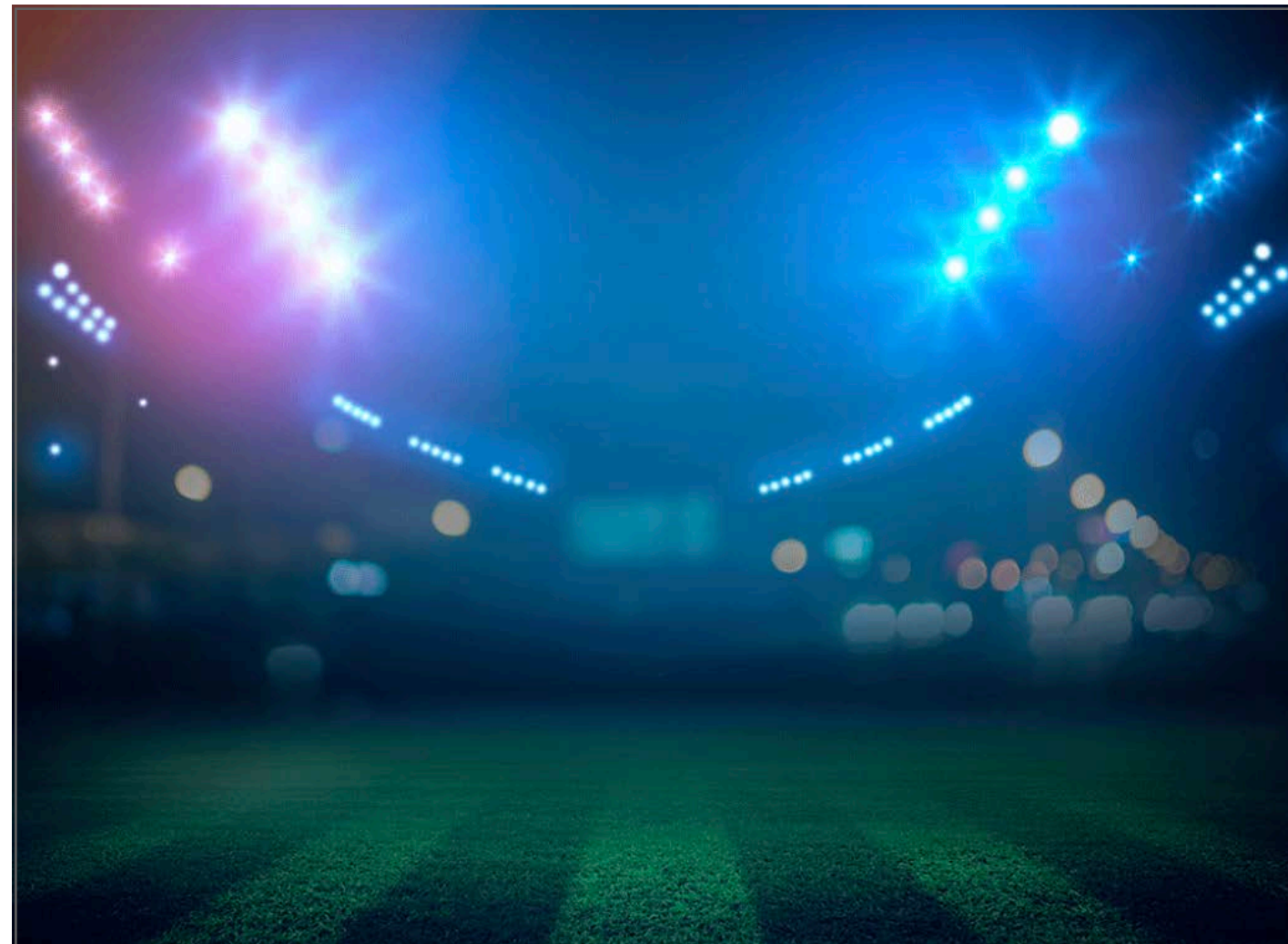
約5,400名の学生が利用するシステムにて、高セキュリティと高パフォーマンスを両立させることが求められました。弊社立案の構成により、費用対効果を高めつつ、従来の10倍以上の回線スピードを実現しました。



沖縄県内の教育委員会様に SKYSEA Client Viewを導入

お客様の仮想基盤に対し、組織の情報漏洩対策やIT資産運用管理を強力にサポートするオールインワン製品「SKYSEA Client View」の設計・導入・運用サポートなどを実施（PC管理規模：約8,000台）。お客様の環境における大切な情報資産の管理強化を支援いたしました

事例紹介：地域基盤整備



収容人数1万人の 大規模イベント施設における ネットワーク基盤を最適化

沖縄県内で最大規模を誇る屋内イベント施設において、ネットワーク基盤の最適化および障害に備えた現地対応を行いました。同施設における国際スポーツ試合の実施にあわせ、国内外からの来場者の利便性を高めることが急務となり、実施されました。



竹富町の各離島における 公共Wi-Fiの運用を担当

沖縄県八重山郡竹富町全域（全島）および竹富町役場に設置されている公共Wi-Fiの運用保守業務を2017年より行っています。点検業務や不具合対応に加え、機器更改の際に費用削減と機能向上を同時に盛り込むなど、ネットワーク構築に強い弊社ならではの提案を行っています。



竹富町民の船賃負担軽減に係る 管理システムを開発・導入

竹富町民が船舶割引を受ける場合、これまではチケットカウンターで割引運賃カードを提示し、申請用紙に多くを記載をする必要がありました。今回、住民カードにQRコードを実装することで用紙記入の手間を省略化、併せて船舶会社での集計業務効率化も実現しました。

実績（抜粋）

- 2023年11月 沖縄県宮古島市に新テレワークセンターを開設
- 2023年9月 沖縄県内最大級のイベント施設でネットワーク基盤を最適化
- 2023年8月 沖縄県「令和5年度離島・過疎地域づくり DX促進による移住定住PR等事業」を受託
- 2023年6月 内閣府「令和5年度沖縄型産業中核人材育成事業」を受託
- 2022年6月 沖縄県「離島ICT利活用人材等高度化補助事業」の運営業者に
- 2022年5月 高知県宿毛市に「グラスフォンfor防災」を納入
- 2021年3月 沖縄県那覇市および糸満市のGigaスクール構想システム・ネットワークを納品
- 2021年3月 沖縄県宮古島市に「グラスフォン for 防災」を納入
- 2019年7月 沖縄県石垣市への「グラスフォンfor防災」の導入が決定
- 2019年8月 那覇市教育委員会様のプライベートクラウドを構築
- 2018年7月 長野県小谷村で「グラスフォンfor防災」を検証開始

会社概要

会社名	株式会社ブルー・オーシャン沖縄
創業	2013年11月1日
資本金	25,000,000円
所在地	本社：沖縄県那覇市おもろまち4丁目6-17 おもろパークテラス3F 宮古島テレワークセンター：沖縄県宮古島市下地字上地472番39（宮古島ICT交流センター内） 竹富支店：沖縄県八重山郡竹富町字南風見201-120
主要取引先	沖縄県 / 沖縄県那覇市 / 沖縄県糸満市 / 沖縄県南城市 / 沖縄県うるま市 / 沖縄県宮古島市 / 沖縄県竹富町 / 沖縄県伊江村 / 沖縄県伊平屋村 / 長野県小谷村 / 高知県宿毛市 / NTTコミュニケーションズ株式会社 / NTTビジネスソリューションズ株式会社 / NTTデータカスタマサービス株式会社 / 沖縄セルラー電話株式会社 / 南西石油株式会社



「JAPHICマーク」 認証取得済

弊社は2022年3月1日付で「JAPHIC（ジャフィック）マーク」の認証を取得しております。

JAPHICマーク認証制度は、「個人情報の保護に関する法律」（令和2年6月12日公布）に準拠して、個人情報について適切な保護措置を講ずる体制を整備し運用している事業者を審査・認定し、事業活動に関してJAPHICマーク等の使用を認める制度です。

当社は、JAPHICマーク制度に基づき、個人情報保護に関して適切に規定・運用していると認定されております。



宮古島テレワークセンター

弊社は「アイランドコネクト沖縄」に登録している在宅ワーカーも活用しながら多岐に渡る業務をお請けしておりますが、個人情報などを取り扱う高セキュアな案件においては在宅ワーカーを活用できないという課題も挙がっておりました。在宅ワーカーひとりひとりの作業環境（自宅など）に高度なセキュリティ対策を施すことが難しいためです。

そこで弊社では、そのような案件にも対応できる環境を整えるため、2023年11月より「宮古島テレワークセンター」を運用しております。当センターは「拠点テレワーク」という新たなコンセプトとともに設置されました。作業者は当センターにて、クラウドでの入退室管理や監視カメラの常時データ保管、作業用パソコンのシンクライアント化やスマートフォン持ち込みの禁止など厳格なセキュリティポリシーの下、日々の業務にあたっています。

お問い合わせ先

- お電話：098-917-4849（9時～18時／土日祝祭日を除く）
- E-Mail：info@boo-oki.com
- コーポレートサイト：<http://boo-oki.com>
- Facebookページ：<https://www.facebook.com/BlueOceanOkinawa/>